

解 答

- 一 問一 A 機関 B 基準 C 専門家 D 採用
E 指示 F 合図 G 拾 H 一拳手一投足
- 問二 周囲の人に無関心であること
- 問三 他人のことを構っている時間的余裕は、だれにもない [から。]
各人各人に職種の分担があり、自分の職務ではない他人事で立ち止まる必要はない [から。]
- 問四 いざというとき、人としてなすべき行動がとれず、人間として許されない結果を生んでしまうことがあるから。
- 問五 イ
- 問六 a 時間的余裕 b 許しがたいほどなまけ者でどうしようもない
c お互いに関心を持つつ、必要とあらば手を貸し合える余裕がある d 人間的でうらやましい
- 問七 就労者にと
- 問八 この時間が
- 二 問一 ことば ～ いたい
- 問二 自分の意見や先入観を持たずに、話を聞き、積極的に相手の考えを理解しようとすること。
- 問三 自分と同じ体験をした人の話を聞くことで、苦しいのは自分だけではないことを知り、心が癒され、自分も頑張ろうと思えるようになるから。
- 問四 自分の中の苦しさ、悲しさ、不安などを見つめ、整理してことばにすることによって、ただ嘆いているだけの自分を客観視でき、立ち直るきっかけとなるから。
- 問五 ことばにならないものをアートに表現する作者に、何を表現しようとしているのかをことばで表現させること。
- 問六 自分を振り返り、整理する
- 三 問一 四 (人)
- 問二 泣く理由をうまく説明できないから。
- 問三 学校に行くのがつらい
- 問四 家族旅行が終わる頃になると、長女が一人で涙を流していること。
- 問五 おまえの少女時代
- 問六 娘の少女時代の終わりに直面し、どんな貴重な時間にも終わりが来ることの悲しみを知ったから。
- 問七 まだ幼い少女だと思っていた娘が、親の手を離れ、大人へと成長し、自立していくこと。